都城工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2	1020年度)	授業科目	工業化学英語				
科目基礎情報										
科目番号	0042			科目区分	専門 / 必	評 / 必修				
授業形態			単位の種別と単位数	数 履修単位:	: 2					
開設学科	物質工学科			対象学年	3	3				
開設期	通年			週時間数	2	2				
教科書/教材	化学英語101(9784759810592)/プリント配布									
担当教員	当教員 山下 敏明									
到達日煙										

|到達日標

- 1) 不定詞、分詞、動名詞の用法を理解し、不定詞、分詞、動名詞を用いた文章が書ける。 2) 化学に関する基本的な単語を覚え、化学論文特有の表現法を理解する。 3) 化学に関する英文が正確に読解できる。 4) 化学に関する基本的な専門用語の聞き取り、発音ができるようになる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低到達レベルの目安(可)				
評価項目1	不定詞、分詞、動名詞を用いた文 章が書ける。	不定詞、分詞、動名詞の用法が理解できる。また、文章中での不定詞、分詞、動名詞が明確に分かる。	文章中の主語、述語動詞、目的語 、補語が判別できる。				
評価項目2	化学に関する比較的短い文章のの 聞き取りができるようになる。	化学に関する基本的な専門用語の 聞き取り、発音ができるようにな る。	化学に関する基本的な単語を覚え る。				
評価項目3	英文で書かれた化学論文が正確に 読解できる。	化学に関する短い文章の読み書き ができる。	化学論文特有の表現法が理解でき る。				

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	化学に関する文献や実験書が正確に読解できるようになるために、基本的な専門用語とそれに関連する英単語(約 1000語)を覚える。また、化学論文の基本的表現や基本的な専門用語の発音練習をマスターすることを目的とする。
授業の進め方・方法	前期の前半は基本的な文法を学習する。それ以降は、専門英語の用語・表現法を、聞き取り、作文を交えて学習する。また、専門の長文読解も行う。
注意点	予習を事前に行うこと。毎回の授業で、前回学んだ範囲の英単語、訳、聞き取りテストを行う。

ポートフォリオ

授業計	ithi
∤安全ET	ш

汉未可臣	1	1	T	T
		週	授業内容	週ごとの到達目標
		1週	授業計画	授業計画・達成目標・成績の評価方法等を正しく理解 する。
		2週	基本文型	五つの文型があることを理解し、主語、述語動詞、目 的語、補語の区別ができる。
		3週	不定詞	不定詞の用法を理解し、不定詞を含んだ簡単な英作文 ができるようになる。
	1stQ	4週	分詞	分詞の用法を理解し、不定詞を含んだ簡単な英作文が できるようになる。
		5週	動名詞	動名詞の用法を理解し、不定詞を含んだ簡単な英作文 ができるようになる。
		6週	原子の構成の読解	化学に関する長文を読解し、単語、熟語、表現法を身 につける。
		7週	基本単語の演習 その1	化学専門用語の発音および聞き取りができるようにな る。
前期		8週	これまでの復習	これまでの文法の復習を行い、理解不足の箇所を補強する。
	2ndO	9週	オゾン層の破壊	文法、長文、専門用語の聞き取りの理解の度合いを確認する。
		10週	基本単語の練習 その2	化学専門用語の発音および聞き取りができるようになる。
		11週	水素結合の読解	化学に関する長文を読解し、単語、熟語、表現法を身 につける。
		12週	基本単語の練習 その3	化学専門用語の発音および聞き取りができるようにな る。
		13週	実践トレーニング Lesson 1	化学に関する文章の作文、聞き取りができるようにな る。
		14週	触媒作用の読解	化学に関する長文を読解し、単語、熟語、表現法を身 につける。
		15週	実践トレーニング Lesson 2	化学に関する文章の作文、聞き取りができるようにな る。
		16週		
	3rdQ	1週	Bufferの読解	化学に関する長文を読解し、単語、熟語、表現法を身 につける。
後期		2週	実践トレーニング Lesson 4	化学に関する文章の作文、聞き取りができるようになる。
		3週	Aldehydes and Ketonesの読解	化学に関する長文を読解し、単語、熟語、表現法を身 につける。

5回 Nucleophilic Substitutionの説解		4	 週	実践トレー		ブ Lesson 5			関する文章の作文、間	き取りができ	るようにな	
6日 実践トレーニング Lesson 6				Nucleaphilic Substitutionの話録			化学に	る。 化学に関する長文を読解し、単語、熟語、表現法を身				
1		-		TREAL バ Lesson 6			化学に		き取りができ	るようにな		
日本語								化学に				
20回 大球に関する民文を診解し、単語、熟語、表現法に対している。						511CC × 150/3+		文法、	長文、専門用語の聞き	取りの理解の	 D度合いを確	
10週 実践トレーニング Lesson 7 11週 Aspirinの語解			12分中 i i i i i i i i i i i i i i i i i i i				化学に	化学に関する長文を読解し、単語、熟語、表現法を身				
11週								化学に		き取りができ		
### ### ### ### ### #################								化学に	化学に関する長文を読解し、単語、熟語、表現法を身			
4thQ 13週		1				ブ Lesson 8		化学に		き取りができ	るようにな	
14週 実践トレーニング Lesson 9	4thQ	<u> </u>						化学に		単語、熟語、	表現法を身	
15週 Recycling Plasticsの議解 化学に関する長文を誘解し、単語、熟語、表現法につける。 14年間の学習の理解の度合いを確認する。 モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標 対策 学習内容の到達目標 対策 学習内容の到達目標 対策 学習内容の到達目標 対策 対策 対策 対策 対策 対策 対策 対								化学に		き取りができ	るようにな	
14 年間の学習の理解の度合いを確認する。		-						化学に	 関する長文を読解し、 z	単語、熟語、	表現法を身	
分類 分野 学習内容 学習内容の到達目標 到達レベル 授業週 前7,前 前7,前 1		1	6週	1年の振り返	豆り			_		\を確認する。		
開き手に伝わるよう。句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。		リキコ					5			列達し、ベリ	福	
12.後生 12.6生 12.6± 12	刀块))±i	TEI	<u> </u>			ナる基本的 て、音読な	りなリズムやイントネ 5るいは発話できる。			
中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた 新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適 切な連用ができる。				基礎とた		」 クセントの規則を習	明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。			1	12,後14	
大文 ・ 社会 大文 ・ 社会 ・ 社会 ・ 大方 ・ 大				Yduw		新出語彙、及び専門	新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適			1	前6,前8,前 11,前13,前 15,後1,後 3,後5,後 7,後9,後 11,後13,後	
基礎的能力						中学で既習の文法やた文法や文構造を習	・ 文構造に加え、 習得して適切に過	高等学権 運用できる	 交学習指導要領に準じ る。	1	前2,前3,前 4,前5	
中央の	基礎的能力 人文科学	文・社会 学	英語			説明や物語などのタ ように音読ができる				1	前12,前 14,前16,後 2,後4,後 6,後10,後 12,後14	
自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。					基礎 固				2	前12,前 14,前16,後 2,後4,後 6,後10,後 12,後14		
英語運用能 力向上のための学習						する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把			1	前12,前 14,前16,後 2,後4,後 6,後10,後 12,後14		
				力向.	上のた					1	前12,前 14,前16,後 2,後4,後 6,後10,後 12,後14	
課題 定期試験 小テスト ノート 合計						や口頭発表用の資料	や口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカル			1	前12,前 14,前16,後 2,後4,後 6,後10,後 12,後14	
	評価割合		=m PT		I	140= PEV				\ \ - \		
形の中部 一部 170 172 170												
	総合評価割合70知識の基本的な理解35		_									
	思考・推論 35				13							
						0 0			2 2			